

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |





学校名【 愛知県立海翔高等学校 】

1 実践テーマ	【 I・V 】																					
2 実施対象者	1～3年生のスポーツコースに在籍する生徒 (1年：16名、2年：17名、3年：16名、計49名)																					
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(体育：フィジカルトレーニング等の学校設定科目) ② 行事名() ③ その他() (2) 地域における活動 ① イベント名() ② その他()																					
4 目標 (ねらい)	2020東京大会に向けて、オリンピック・パラリンピックへの関心を高め、スポーツの価値や効果の再認識を通して、国際的な視野をもって、世界の平和に向けて貢献できる人材を育成する。また、オリンピックから直接指導を受けることにより、食生活やトレーニングにおける正しい知識と実践力を身に付け、競技に対するモチベーションを高め、自己の競技力向上を図る。																					
5 取組内容	<p>講師にスピードスケートショートトラック競技でオリンピックに4大会出場した寺尾悟氏をお招きし、以下の日程で講演および実技講習を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>午前10時00分</td> <td>打合せ・準備</td> <td>【校長室】</td> </tr> <tr> <td>午前10時50分</td> <td>開講式・講師紹介</td> <td>【体育館】</td> </tr> <tr> <td>午前10時55分</td> <td>第1部「講演」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>午前11時40分</td> <td>休憩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>午前11時50分</td> <td>第2部「実技講習」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>午後12時20分</td> <td>質疑応答・記念写真(集合写真)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>午後12時30分</td> <td>閉講式</td> <td></td> </tr> </table> <p>(1) 第1部では、紀元前に始まった古代オリンピックおよびクーベルタンが創始した近代オリンピックの歴史に触れたうえで、スピードスケートショートトラックという競技の特性や寺尾氏がオリンピックに出場するまでの経緯についてプロジェクトを用いて講義を行ってもらった。</p>	午前10時00分	打合せ・準備	【校長室】	午前10時50分	開講式・講師紹介	【体育館】	午前10時55分	第1部「講演」		午前11時40分	休憩		午前11時50分	第2部「実技講習」		午後12時20分	質疑応答・記念写真(集合写真)		午後12時30分	閉講式	
午前10時00分	打合せ・準備	【校長室】																				
午前10時50分	開講式・講師紹介	【体育館】																				
午前10時55分	第1部「講演」																					
午前11時40分	休憩																					
午前11時50分	第2部「実技講習」																					
午後12時20分	質疑応答・記念写真(集合写真)																					
午後12時30分	閉講式																					



(2) 第2部では、スピードスケートの選手が室内で行うトレーニングの一部を紹介していただいた。また、寺尾氏が行っていた肩甲骨の可動域を高める動的ストレッチを生徒と一緒にやった。



	  <p>(2) 第2部では、スピードスケートの選手が室内で行うトレーニングの一部を紹介していただいた。また、寺尾氏が行っていた肩甲骨の可動域を高める動的ストレッチを生徒と一緒にやった。</p>  
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 普段会うことのできないオリンピックに直接会って話を聞くことができ、東京大会に向けて関心が高まった。 • スポーツコースに在籍する生徒として、オリンピックやパラリンピックに向けて自分に何ができるかを考える機会になった。 • スピードスケートショートトラックという今までなじみのなかった競技について知る機会になった。 • 寺尾氏の今までの人生について知ることで、「自分がこれから自分自身の人生をどうしていきたいか」について考える機会になった。
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 愛知県にゆかりのあるオリンピックに講演を依頼することにより、生徒が親しみや身近さを感じられるように努めた。 • 2021年1月27日(水)から31日(日)まで愛知県で開催される「夢!きらリンク愛知国体」についての説明を愛知県スポーツ振興課冬季国体推進グループの協力を得て行い、ショートトラックへの興味・関心の向上に努めた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • スケート競技の特色から、講義中心になってしまい、実技講習の時間があまりとれなかった。 • 開催時期が11月ということもあり、生徒への寒さ対策が不十分であった。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>今後もスポーツコースの生徒を中心に生徒がスポーツに興味を持てるよう体育理論の時間などを活用してオリンピックに関する学習を継続していきたい。</p>